

# 長等の防災

2020年2月15日発行

第4号

長等学区自主防災会

発行責任者 山本一男

令和元年度

## 長等学区自主防災訓練報告

11月10日(日)避難訓練と防災体験訓練を実施しました。最近地震や台風などの風水害が頻発するなか、500名以上の方が参加されました。

避難訓練を、午前8時30分大津で大規模な地震が発生という想定で、各自治会・地域自主防災会により定められた一次避難場所まで避難。代表の方には確認された避難状況を4箇所の指定避難場所でも報告いただき、450名の方が参加されました。



その後の長等小学校では、大津市中消防署と大津市消防団長等分団のご指導による煙体験、起震車体験、大津版ファーストコンタクトとあわせ、避難所支援委員会メンバーとともに避難所運営の訓練を行いました。

各自治会・地域自主防災会3～5名の方に参加いただき、皆さん大変熱心に訓練されました。

### 1. 煙体験・起震車(地震体験車)

煙体験は火災発生時に煙に巻かれることを想定し、安全な訓練用の煙が充満した簡易テントに実際に入る訓練です。煙でなにも見えなくなっている状態を体験します。

起震車は実際の大地震の揺れを体験し、家具などの固定がいかに大切か、また地震発生時にとっさの判断ができるのかなどを考えていただくための訓練です。普段経験することのない、貴重な訓練です。



### 2. 大津版ファーストコンタクト訓練

災害発生直後の安全管理、生存者の捜索、救出方法などについて訓練しました。昨年も実施し、各自治会にはファーストコンタクトを解説したDVDも配布しておりますが、繰り返し訓練することが大切です。



### 3. 避難所運営

今年の避難所運営訓練には、避難所支援委員会(裏面を参照)のメンバーにも参加していただきました。避難所に避難してきた場合の受付から始まり、できるだけ実際の場面に即したかたちで訓練しました。



簡易トイレの使い方や、段ボール柱の組み立てなどの訓練に、皆さん熱心に参加していただきました。



体験訓練終了後、閉会式を経て非常食のアルファ米を試食に配布し、正午に終了。今年は穏やかな好天にも恵まれ、多くの方に参加いただきながら無事終了することができました。次年度以降もより多くの方に参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

最後に、ご協力いただきました中消防署、長等分団の皆様に厚く御礼申し上げます。

# 災害時に長等学区の避難所を支援します！

—長等学区避難所支援委員会を設置・避難所運営マニュアルを作成—

災害時には、家庭での自助や自治会などによる共助が大切ですが、災害によっては学区単位での対応も必要です。長等学区において災害が発生し避難所が開設された場合、当初は市の担当者と施設管理者（学校等）が中心になって業務を進めますが、円滑な運営のためには住民の協力が必要になります。特に、避難者による「避難所運営委員会」が設置されるまでは、市の担当者等への支援が不可欠です。

こうした役割を果たすため、長等学区災害時対応委員会において学区内各種団体が検討を行い、昨年10月に避難所運営を支援する「避難所支援委員会」を設置しました。各避難所では、避難所ごとに作成した「運営マニュアル」によって運営が行われ、「支援委員会」もこれに協力していきます。



避難所運営訓練の様子（2019年防災訓練より）

## 〈避難所支援委員会メンバー〉

自治連合会、民生委員児童委員協議会、体育文化連盟、青少年育成協議会、日赤奉仕団、大津市消防団・長等分団、自主防災会から推薦された36名

## 滋賀県女性防火活動功労者知事表彰

山上町女性防火クラブ  
隊長 徳永恵美子さん。  
女性防火活動功労者として、知事より表彰を受けられました。



## 事務局から

### ◇防災関係日程

- 9/15 大津市総合防災訓練
- 11/10 長等学区自主防災訓練
- 12/27 消防団年末特別警戒巡視
- 1/5 大津市消防出初式

## 令和2年大津市消防出初式開催

年始恒例の出初式が、1月5日(日)に約1,600名が参加し、大津市民会館及びなぎさ公園で開催されました。

第一部の式典では、各種表彰・感謝状の授与が行われ、長等学区では長年の功労に対して、次の方が受賞されました。

### ◇消防功労者等表彰

長瀬 國男さん（上北国町）、籾瀬 祐久さん（鹿閑町）

### ◇優良消防団員表彰（長等分団）

久保安夫さん、岡本隆彦さん、岡本良雄さん、内田真太郎さん

◇田中新一さんが、15年以上勤続退団者感謝状を授与されました。

第二部の訓練では、行進、演技・演奏、消防活動訓練、一斉放水などが行われ、長等分団団員、長等学区自主防災会役員が参加しました。